

碑文

## 千年後の命を守るために

東日本大震災では、多くの人々の尊い命が失われました。地震の後に起きた大津波によって、ふるさとを飲み込まれ、かけがえのないたくさんの宝物が失われました。

「これから生まれてくる人達に、あの悲しみ、苦しみに再びあわせたくない！」

その願いで「千年後の命を守る」ための対策案として①非常時に助け合うため普段からの絆を強くする。②高台にまちを作り、避難路を整備する。③震災の記録を後世に残す。を合言葉にこの石碑を建てました。

ここは津波が到達した地点なので、絶対移動させないでください。

もし大きな地震が起きたら、この石碑よりも上へ逃げてください。

逃げない人がいてもここまで無理矢理にでも連れ出してください。

家に戻ろうとしている人がいれば絶対に引き止めてください。

今、女川町はどうなっていますか？悲しみで涙を流す人が少しでも減り、笑顔あふれる町になっていることを祈り、そして信じています。